

Guitar Amplifier **408**

GC-408

取扱説明書

このたびは、ローランド・ギター・アンプGC-408をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」(P.2,3)と「使用上のご注意」(P.4)をよくお読みください。また、この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、この取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐに見ることができるよう、手元に置いてください。

■主な特長

- 60Wの出力に、新開発のカスタム20cm(8インチ)スピーカー4本をクローズド・パック・キャビネットに搭載。迫力ある音圧とサウンドを演出します。さらに“※ Tube Logic Hot Technology”により、よりナチュラルなドライブ感、粘りのあるサスティーン、弾きごこちの良いコンプレッション感を実現。重厚でタイトな低音感と粒立ちが良く抜けの良いギター・サウンドを得ることができます。
- クリーン／リードの2チャンネル構成で、フット・スイッチによるチャンネル切り換えが可能。さらに、フット・スイッチによるリード・チャンネルのブースト・スイッチのオン／オフ切り換えができます。
- パワー・アンプを大音量で鳴らした時の音質を保持したまま出力を抑えることができるパワー・スクイーザー・スイッチを搭載。
- エレクトリック・ギターに最適にチューンされた3バンド・イコライザーと、パワー・アンプ部で制御しトータルなサウンドに音色変化をつけるロー・カット・スイッチとプレゼンス・コントロールを装備。幅広い音作りに威力を発揮します。
- 奥行きと広がり感のあるリバーブ・サウンドを演出するスプリング・リバーブを装備。フット・スイッチでのリバーブのオン／オフも可能。
- 外部エフェクト接続に威力を発揮するセンド／リターン・ジャックを装備。コンパクトからラック・タイプまで、あらゆるエフェクターに対応しています。
- 外部スピーカー端子を装備、別売のGC-408専用外部スピーカー・ボックスGC-408Sとスタック接続が可能です。合計8本のスピーカーからなる80Wの出力により、よりダイナミックなサウンドを演出します。

※ Tube Logic Hot Technologyとは

名器と呼ばれるビンテージ・アンプの「ウォームなトーン」「クリーミーなオーバードライブ・サウンド」に加え、演奏時の繊細なニュアンスや弾きごこちを再現した“Tube Logic Technology”。これをさらに発展させ、特に真空管が充分にドライブしている時のプリ・アンプ、パワー・アンプでの歪みやダイナミクスまでをもリアルに再現したローランドのアナログ回路技術です。

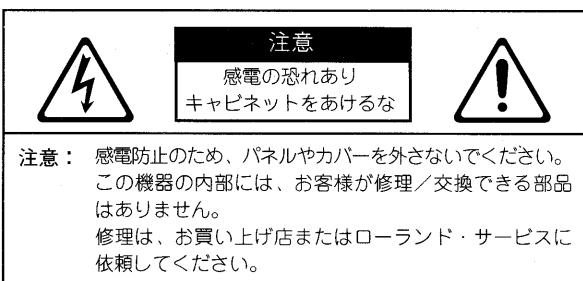
© 1997 ローランド

本書の一部、もしくは全部を無断で複写・転載することを禁じます。

安全上のご注意

マークについて

この機器に表示されているマークには、次のような意味があります。



このマークは、機器の内部に絶縁されていない「危険な電圧」が存在し、感電の危険があることを警告しています。



このマークは、注意喚起シンボルです。取扱説明書などに、一般的な注意、警告、危険の説明が記載されていることを表わしています。

火災・感電・傷害を防止するには

▲警告と△注意の意味について

警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表わしています。
注意	取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を表わしています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害を表わしています。

図記号の例

	△は、注意（危険、警告を含む）を表わしています。 具体的な注意内容は、△の中に描かれています。左図の場合は、「一般的な注意、警告、危険」を表わしています。
	○は、禁止（してはいけないこと）を表わしています。 具体的な禁止内容は、○の中に描かれています。左図の場合は、「分解禁止」を表わしています。
	●は、強制（必ずすること）を表わしています。 具体的な強制内容は、●の中に描かれています。左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表わしています。

-----以下の指示を必ず守ってください-----

警告



- この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。

- この機器を分解したり、改造したりしないでください。



- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対にしないでください。必ずお買い上げ店またはローランド・サービスに相談してください。



警告



- 次のような場所での使用や保存はしないでください。

- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
- 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
- ホコリの多い場所
- 振動の多い場所



- この機器を、ぐらついた台の上や傾いた場所に設置しないでください。必ず安定した水平な場所に設置してください。



- 電源プラグは、必ずAC100Vの電源コンセントに差し込んでください。

⚠ 警告

- 電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。電源コードに傷がつきます。



- この機器を単独で、あるいはヘッドホン、アンプ、スピーカーと組み合わせて使用した場合、設定によっては永久的な難聴になる程度の音量になります。大音量で、長時間使用しないでください。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、直ちに使用をやめて専門の医師に相談してください。



- この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。



- 次のような場合は、直ちに電源を切って電源コードをコンセントから外し、お買い上げ店またはローランド・サービスに修理を依頼してください。



- 電源コードやプラグが破損したとき
- 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたりしたとき
- 機器が（雨などで）濡れたとき
- 機器に異常や故障が生じたとき

- お子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いやいたずらに注意してください。必ず大人のかたが、監視／指導してあげてください。



- この機器を落としたり、この機器に強い衝撃を与えないでください。



- 電源は、タコ足配線などの無理な配線をしないでください。特に、電源タップを使用している場合、電源タップの容量（ワット／アンペア）を超えると発熱し、コードの被覆が溶けことがあります。



- 外国で使用する場合は、お買い上げ店またはローランド・サービスに相談してください。

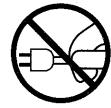


⚠ 注意

- この機器は、風通しのよい、正常な通気が保たれている場所に設置して、使用してください。



- 電源コードをコンセントに抜き差しするときは、必ず電源プラグを持ってください。



- 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから外してください。



- 接続したコードやケーブル類は、繁雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、お子様の手が届かないように配慮してください。



- この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。



- 濡れた手で電源コードのプラグを持って、コンセントに抜き差ししないでください。



- この機器を移動するときは、電源プラグをコンセントから外し、外部機器との接続を外してください。



- お手入れをするときには、電源を切って電源プラグをコンセントから外してください（P.5）。



- 落雷の恐れがあるときは、早めに電源プラグをコンセントから外してください。



■ 使用上のご注意

2、3ページに記載されている「安全上のご注意」以外に、次のことに注意してください。

電源について

- 雑音を発生する装置(モーター、調光器など)や消費電力の大きな機器とは、別のコンセントを使用してください。
- 接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の電源を切ってください。

設置について

- この機器の近くにパワー・アンプなどの大型トランジストを持つ機器があると、ハム(うなり)を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色ムラが出たり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用してください。
- 直射日光の当たる場所や、発熱する機器の近く、閉め切った車内などに放置しないでください。変形、変色することがあります。
- この機器は強力な磁石を使用していますので、テレビの近くに設置すると画面に色むらが出ることがあります。このような場合は本機を遠ざけて設置してください。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取ってください。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きしてください。

- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

修理について

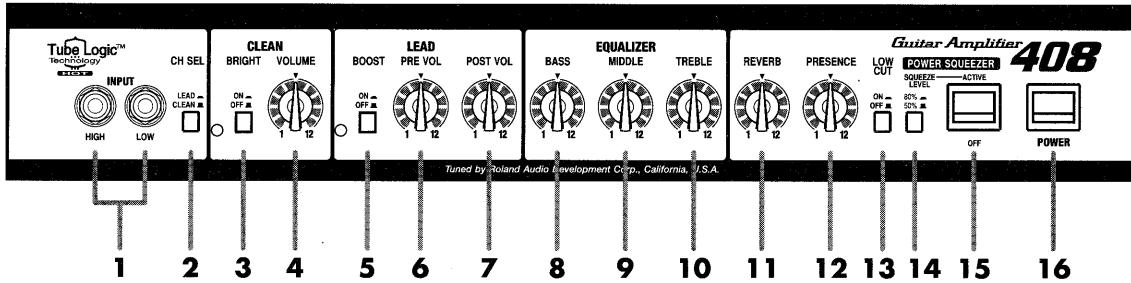
- お客様がこの機器を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。
- 当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、または最寄りのローランド・サービスにご相談ください。

その他の注意について

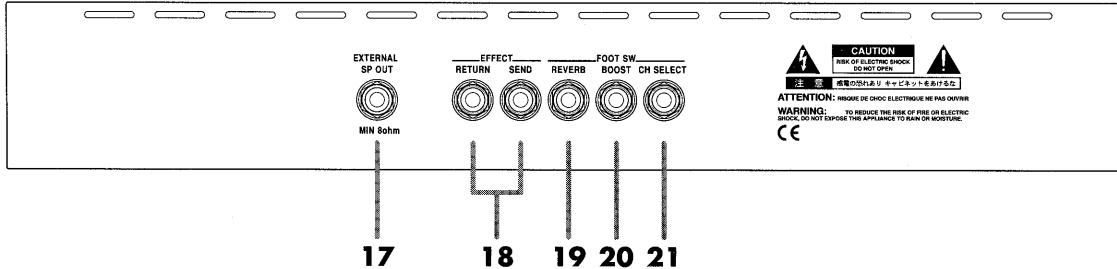
- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐため、プラグを持ってください。
- この機器は多少発熱することがありますか、故障ではありません。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は、音量に十分注意してください。
- 輸送や引っ越しをするときは、この機器が入っていたダンボール箱と緩衝材、または同等品で梱包してください。

■ 各部の名称と働き

● コントロール部(フロント・パネル)



● ジャック部(リア・パネル)



1. インプット・ジャック

ギターの出力レベルに応じてハイ(HIGH)またはロー(LOW)に接続します。通常のギターはハイに、出力の大きいギターはローに接続します。

※他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞った状態で電源を切ってください。

2. チャンネル・セレクト・スイッチ

クリーン・チャンネルとリード・チャンネルを切り替えます。選択されているチャンネルはインジケーターの色(クリーン:緑、リード:赤)で確認できます。チャンネル切り替えはオプションのフット・スイッチでも切り替え可能です。インジケーター付きのBOSS FS-5L(別売)を使用すれば、足元で選択しているチャンネルを確認できます。

※フット・スイッチを接続すると、パネル面のチャンネル・セレクト・スイッチは動作しません。

※チャンネル切り替え時にわずかなノイズが発生する場合があります。

クリーン・チャンネル

3. ブライト・スイッチ

中・高音域をきらびやかにし、音の歯切れを良くします。コード・カッティング等に効果的です。

4. ボリューム

クリーン・チャンネルの音量を調節します。

リード・チャンネル

5. ブースト・スイッチ

リード・サウンドをさらにブーストして、よりファットでハードなサウンドを得ることができます。オン／オフ切り替えはフット・スイッチBOSS FS-5L(別売)でも切り替え可能です。

※フット・スイッチを接続すると、パネル面のブースト・スイッチは動作しません。

※プリ・ボリュームを上げるにつれて、ブースト・スイッチを押したときの音の変化は少なくなります。

6. プリ・ボリューム

リード・サウンドの歪み量を調節します。ブースト・スイッチとの組み合わせで、クランチ・サウンドから強烈なハイ・ゲイン・ディストーションまでを演出できます。

7. ポスト・ボリューム

リード・チャンネルの音量を調節します。

イコライザー

8. ベース

低音域の音質を調節します。

9. ミドル

中音域の音質を調節します。

10. トレブル

高音域の音質を調節します。

マスター

11. リバーブ

リバーブの音量を調整します。フット・スイッチBOSS FS-5L(別売)を利用すると、フット・スイッチの操作でリバーブのオン／オフ

を切り換えることができます。

※リバーブが絞られていると、フット・スイッチでオンにしてもリバーブ効果は得られません。

12. プレゼンス

中・高音域につやのある輪郭を与えます。音の抜けを良くしたい時に効果的です。

13. ロー・カット・スイッチ

低音域をカットし、音を引き締め、粒立ちを良くします。

◎パワー・スクイーザー (14, 15)

パワー・スクイーザー機能は、パワー・アンプを大音量で鳴らした時の音質を保持したまま実際の出力を抑える機能です。パワー・アンプでの歪みも簡単に得ることができます。

14. スクイーズ・レベル・スイッチ

パワー・スクイーザー・スイッチがACTIVEになっている時に、パワー・アンプの出力を抑える量を選択します。

50%:パワーを50%抑えます。

80%:パワーを80%抑えます。

※音量が小さい時にスクイーズ・レベル・スイッチを操作しても音量に変化はありませんが故障ではありません。

15. パワー・スクイーザー・スイッチ

スイッチをACTIVE側にすると、パワー・スクイーザー機能が動作します。

16. 電源スイッチ

電源をオン／オフします。オンにするとスイッチが点灯します。

※正しく接続したら、必ず次の手順で電源を投入してください。手順を間違えると、誤動作をしたりスピーカーなどが破損する恐れがあります。

外部エフェクト → GC-408

※この機器は回路保護のため、電源をオンしてからしばらくは動作しません。

17. 外部スピーカー・ジャック

GC-408専用の外部スピーカー・ポックスGC-408S(別売)を接続するジャックです。これにより80Wの出力が得られます。他の外部スピーカーを接続する時は必ず8Ωまたはそれ以上のものを接続してください。

18. エフェクト・センド、リターン・ジャック

外部エフェクトを接続する時に使用するジャックです。

エフェクト・センド・ジャックは外部エフェクトの入力ジャックと、エフェクト・リターン・ジャックは外部エフェクトの出力ジャックと接続します。

19. フット・スイッチ・ジャック(リバーブ)

BOSS FS-5L(別売)等のフット・スイッチを接続することによりリバーブをオン／オフできます。

20. フット・スイッチ・ジャック(ブースト)

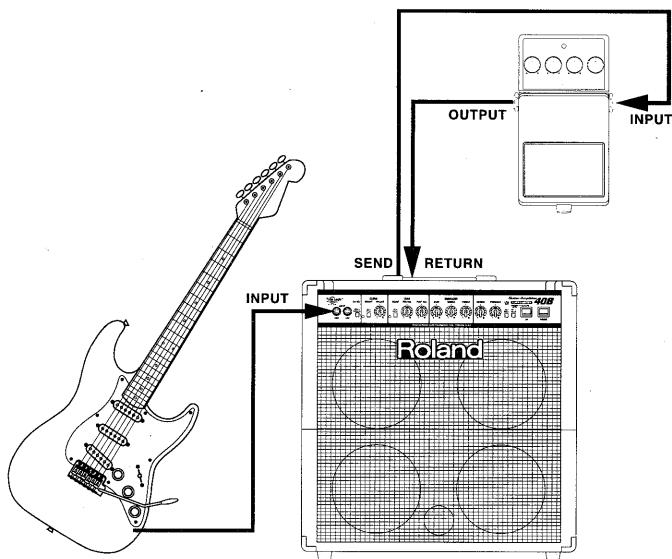
BOSS FS-5L(別売)等のフット・スイッチを接続することによりブースト・スイッチをオン／オフできます。

21. フット・スイッチ・ジャック(チャンネル・セレクト)

BOSS FS-5L(別売)等のフット・スイッチを接続することによりチャンネルを切り換えできます。

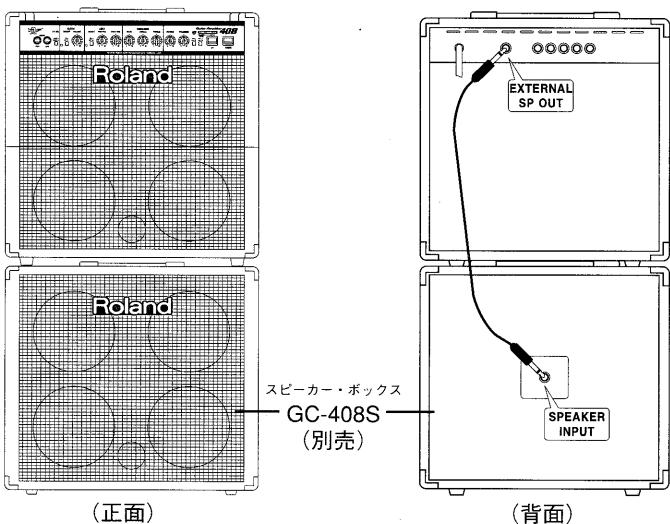
■GC-408外部エフェクト接続例

ディレイ、コーラスなどのエフェクターを図のように接続することにより、プリ・アンプで歪ませた後にエフェクトをかけることができます。



■GC-408Sとのスタック接続

GC-408Sに付属の接続ケーブルを使って、図のように接続します。



※ GC-408Sの接続端子は、ギターアンプGC-408と接続するための専用端子です。

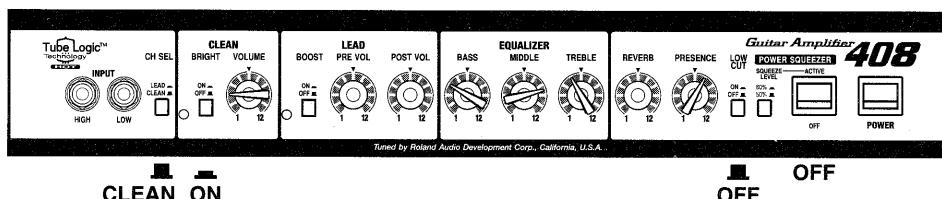
※ この機器を、ぐらついた台の上や傾いた場所に設置しないでください。必ず安定した水平な場所に設置してください。

■セッティング例

※ リバーブつまみ:リバーブ音量は、好みに合わせて調節してください。

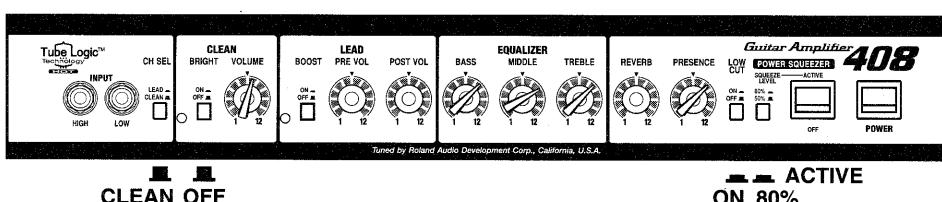
CLEAN RHYTHM:

ライト・スイッチとプレゼンス・コントロールによる、きらびやかなリズム・サウンドです。



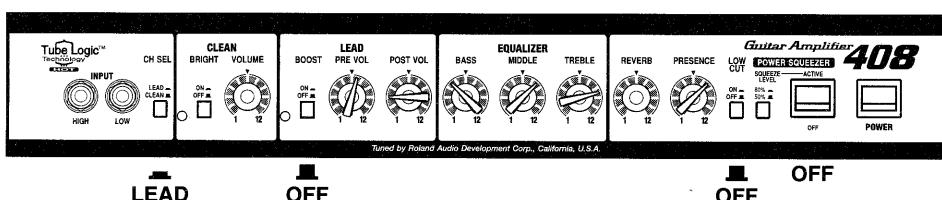
BLUES:

パワー・スクイーザーによるナチュラルな歪みが特徴の、パワー・アンプ・クランチ・サウンドです。



ROCK:

1960年代後半から70年代のブルースをベースにした演奏スタイルで聞かれるストレートなロック・サウンドです。



METAL:

ミドルをしづく、ベースを強調した重低音メタル・サウンドです。



■主な仕様

定格出力

60W/8Ω

80W/4Ω(専用スピーカー・ボックスGC-408S接続時)

規定入力レベル @1kHz

クリーン・チャンネル インプット・ハイ -36dBm/680kΩ

インプット・ロー -26dBm/100kΩ

リード・チャンネル インプット・ハイ -65dBm/680kΩ

インプット・ロー -55dBm/100kΩ

0 dBm = 0.775 Vrms

スピーカー

20cm×4

コントロール

チャンネル・セレクト・スイッチ

クリーン・チャンネル ブライト・スイッチ

ボリューム

リード・チャンネル ブースト・スイッチ

プリ・ボリューム

ポスト・ボリューム

イコライザー ベース

ミドル

トレブル

マスター リバーブ

プレゼンス

ロー・カット・スイッチ

スクイーズ・レベル・スイッチ

パワー・スクイーザー・スイッチ

電源スイッチ(インジケーター付)

インジケーター

クリーン・チャンネル

リード・チャンネル

接続端子

インプット・ジャック(ハイ、ロー)

フット・スイッチ・ジャック

(チャンネル・セレクト、ブースト、リバーブ)

エフェクト・センド・ジャック

エフェクト・リターン・ジャック

外部スピーカー・ジャック

電源

AC100V(50Hz/60Hz)

消費電力

60W

外形寸法

561(幅)×316(奥行)×576(高さ)mm

重量

20.6kg

付属品

取扱説明書

保証書

別売品

フット・スイッチ

FS-5L(BOSS)

GC-408専用外部スピーカー

GC-408S

※ 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

お問い合わせの窓口

商品のお取り扱いに関するお問い合わせは・・・お客様相談センターまでご相談ください。
尚、お問い合わせの際には取扱説明書をご用意ください。

お客様相談センター 受付時間：午前10時～午後5時（土、日曜、祝日および弊社規定の休日を除く）

<電話番号>

■大阪 TEL (06) 345-9500

■東京 TEL (03) 3251-6150

<住所>

〒530 大阪市北区堂島浜1-4-16 大和堂島ビル7F

修理に関するお問い合わせは・・・商品をお求めの販売店か、保証書に同封されている「サービスの窓口」に記載の営業所、サービス・ステーション、またはサービス・スポットまでご相談ください。

※上記窓口の名称、所在地、電話番号等は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

'97.7.1現在

ローランド株式会社

SS000104 97-8-A3-11SH